

遠隔地会員の便り

◇福岡県に引っ越し、セカンドライフを謳歌しています！

2018/06/01 寄稿:山口幹雄



松寿会会員の皆様、ご無沙汰しております。
2010年7月末に卒業しました「山口幹雄」と申します。

以前は、岐阜県多治見市に住んでいましたが、
2017年8月に「福岡県篠栗町」に引っ越ししました。

単身で、のんびりとセカンドライフを謳歌しております。

僕は、何で「篠栗町」に引っ越ししたかと申しますと、現役の頃からこの町が好きで、いずれセカンドライフは、絶対にこの町に住もうと思っていました。

それが実現した訳で、いわゆる「有言実行」が出来ました。

ここで篠栗町を紹介します。

JRで博多駅から篠栗駅までは15分、「緑と地下水」が豊富で自然豊かな町です。今は福岡市の「ベッドタウン」にもなっております。



1番札所:南蔵院



10番札所:切幡寺

また、日本3大霊場の1つ「篠栗四国88ヶ所」は、お遍路の町としても有名です。因みに、日本3大霊場は、四国88ヶ所を本元に「知多西国88ヶ所」、「小豆島88ヶ所」そしてここ篠栗四国88ヶ所です。



南蔵院・釈迦涅槃像

私は幼少の頃から両親に連れられて、篠栗霊場をお遍路として参拝していました。今でも毎年欠かさず参拝しており、とても癒しになっております。

今から1300年前に弘法大師「空海」が真言密教を学び、唐の国（中国）より帰国された際に、ここ篠栗町の若杉山で修行され、山岳信仰の聖地として多くの人々を救ったと伝えられています。



1番の札所（南蔵院）には、全長41m、高さ11m、重さ300トンというブロンズ製では世界一の「涅槃像」があり、日々、外国人観光客が多いのも有名です。

左の写真は、篠栗町「米の山展望台」から撮りました。

ここからは、玄界灘や福岡市内、直下の篠栗町が見え、シーズン（11月～5月）となると「ハングライダー、パラグライダー」を楽しむ方々が多いです。

皆さん！機会が有りましたら一度、我が町「篠栗町」へお越しください。